

丸山ワクチン

・ 2件のIPユーザによる改変

これは酷い。陰謀説関係の記述をゴツソリ消しておいて、あとで、根拠も示さずに圧力がかかっていると断言する記述を追記するとは。ウィキペディアをプロパガンダの道具に利用しようとする典型的な事例ですね。

百歩譲って、最初の段落は、独自の理論である（私は、陰謀説の元となる記事へのリンクも貼っているし、事実関係はその記事に書かれたことのみを引用し、専門知識を有しない人でも内容を検証できる範囲の解説に留まっているので、独自の理論には当たらないと考える）ことを理由に削除したとしても、最後の二つの段落には、そうした理由を当てはめようがないはず。どのように見ても、ウィキペディアの基本ルールに基づく削除でも、記事の改良のための改変でもなく、特定の勢力の都合で書き換えられたとした考えようがない。

しかし、陰謀説を唱えたいなら、どうして、その陰謀説の元になってる週刊誌記事へのリンクも消すのだろう？とくに、最後の段落は、彼らにとっても、何の不利益ももたらさないのに。もしかして、その記事の矛盾の指摘が的を射ていたからかな？だから、丸ごとなかったことにする必要があったのかな？

最終更新時間：2007年09月07日18時52分02秒